

表1 地下水の水質汚濁に係る環境基準

項目	基準値	測定方法
カドミウム	0.003mg/L 以下	日本工業規格（以下「規格」という。）K 0102の55.2、55.3又は55.4に定める方法
全シアン	検出されないこと	規格K 0102の38.1.2及び38.2に定める方法、規格K 0102の38.1.2及び38.3に定める方法又は規格K 0102の38.1.2及び38.5に定める方法
鉛	0.01mg/L 以下	規格K 0102の54に定める方法
六価クロム	0.05mg/L 以下	規格K 0102の65.2に定める方法（ただし、規格K 0102の65.2.6に定める方法により塩分の濃度の高い試料を測定する場合にあっては、規格K 0170-7の7のa)又はb)に定める操作を行うものとする。）
砒素	0.01mg/L 以下	規格K 0102の61.2、61.3又は61.4に定める方法
総水銀	0.0005mg/L 以下	昭和46年12月環境庁告示第59号（水質汚濁に係る環境基準について）（以下「公共用水域告示」という。）付表1に掲げる方法
アルキル水銀	検出されないこと	公共用水域告示付表2に掲げる方法
P C B	検出されないこと	公共用水域告示付表3に掲げる方法
ジクロロメタン	0.02mg/L 以下	規格K 0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法
四塩化炭素	0.002mg/L 以下	規格K 0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
塩化ビニルモノマー	0.002mg/L 以下	平成9年3月環境庁告示第10号付表に掲げる方法
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L 以下	規格K 0125の5.1、5.2、5.3.1又は5.3.2に定める方法
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L 以下	規格K 0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法
1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L 以下	シス体にあっては規格K 0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法、トランス体にあっては、規格K 0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/L 以下	規格K 0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/L 以下	規格K 0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
トリクロロエチレン	0.03mg/L 以下	規格K 0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
テトラクロロエチレン	0.01mg/L 以下	規格K 0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
1,3-ジクロロプロパン	0.002mg/L 以下	規格K 0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法
チウラム	0.006mg/L 以下	公共用水域告示付表4に掲げる方法
シマジン	0.003mg/L 以下	公共用水域告示付表5の第1又は第2に掲げる方法
チオベンカルブ	0.02mg/L 以下	公共用水域告示付表5の第1又は第2に掲げる方法
ベンゼン	0.01mg/L 以下	規格K 0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法
セレン	0.01mg/L 以下	規格K 0102の67.2、67.3又は67.4に定める方法

硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	10mg / L 以下	硝酸性窒素にあっては規格 K 0102の43. 2. 1、 43. 2. 3、43. 2. 5又は43. 2. 6に定める方法、亜硝酸性 窒素にあっては規格 K 0102の43. 1に定める方法
ふつ素	0. 8mg / L 以下	規格 K 0102の34. 1若しくは34. 4に定める方法又は規 格 K 0102の34. 1c) (注(6)第三文を除く。) に定め る方法（懸濁物質及びイオンクロマトグラフ法で妨 害となる物質が共存しない場合にあっては、これを 省略することができる。）及び公共用水域告示付表 6に掲げる方法
ほう素	1mg / L 以下	規格 K 0102の47. 1、47. 3又は47. 4に定める方法
1, 4-ジオキサン	0. 05mg / L 以下	公共用水域告示付表 7に掲げる方法
備考		
<p>1 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とす る。</p> <p>2 「検出されないこと」とは、測定方法の欄に掲げる方法により測定した場合において、 その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。</p> <p>3 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の濃度は、規格 K 0102の43. 2. 1、43. 2. 3、43. 2. 5又は 43. 2. 6により測定された硝酸イオンの濃度に換算係数0. 2259を乗じたものと規格0102の 43. 1により測定された亜硝酸イオンの濃度に換算係数0. 3045を乗じたものの和とする。</p> <p>4 1, 2-ジクロロエチレンの濃度は、規格 K 0125の5. 1、5. 2又は5. 3. 2により測定されたシス 体の濃度と規格 K 0125の5. 1、5. 2又は5. 3. 1により測定されたトランス体の濃度の和とす る。</p>		